

## 第6学年

# 読むこと①

登場人物の相互関係や心情、場面についての変化を読み、本や文章を読んで考えたことについて、自分の考えを広げたり深めたりすること

### つまずきの実態

～こんな児童の姿が見られませんか？～

作者の思いを読み取るだけになって、自分の経験や思いを関連付けて、読みを深めることができない。

宮沢賢治さんが「やまなし」で伝えたかったことは、苦しみの中、つらい中にも楽しみはあることだと思う。なぜなら、五月ではかわせみがいきなり飛びこんできて怖い思いをしたけど、十二月ではやまなしが落ちてきて怖い気持ちから幸せな気持ちになっている。だから、五月で苦しい思いをしたけど、十二月では幸せになっているので、苦しい中にも幸せがあるという思いを「やまなし」で伝えたかったと思います。

- ○ 作者の思いについて、読み取りまとめることはできている。  
△ 自分の経験や考えの関連付けがなく、主体的に読み深めていない。

### 実践の概要

単元名

自分の感じたことを、朗読で表現しよう

『やまなし』 光村図書

**目標** 宮沢賢治の生き方や考え方を知り、「やまなし」に込められた思いを読み取るとともに、宮沢賢治の比喻や反復などの表現の工夫や対比をとらえ、伝えたいことを読み取り、自分の考えをまとめて朗読で表現することができる。

**内容**

- 宮沢賢治の生き方や考え方を知る。
- 「五月」と「十二月」の場面を読み、場面を比べながら「やまなし」の役割を考える。
- 作者が「やまなし」で伝えたかったことを考える。

### 学習内容の系統と各学年に見られるつまずき

	学習内容（単元名）	つまずきの実態
第6学年	自分の感じたことを、朗読で表現しよう	作者の思いを読み取るだけになって、自分の経験や思いを関連付けて、読みを深めることができない。
第5学年	説明の仕方の工夫を見つけ、話し合おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文をもとに文章の構成・構造をとらえられない。</li> <li>自分の考えを述べるときに、自分の知識や経験と結び付けながら説明することができない。</li> </ul>
第4学年	段落どうしの関係をとらえ、説明の仕方について考えよう	段落相互の関係を考えたり、叙述を自分の経験や知識と関係付けて主体的に読み深めたりできない。
第3学年	心にのこったことを、自分の言葉で表そう	伝えたいことを条件に合わせて、まとめて書くことができない。
第2学年	知っていることとつなげて読もう	長文になると、「問い」に対する「答え」の部分が的確に見分けられない。
第1学年	おはなしのおみせやさんごっこをしよう	自分の経験と結び付けて想像豊かに読み、自分の考えをまとめたり広げたりできない。

### 単元末の目指す姿

- 作者の考え方や作品の内容を照らし合わせて考えることができるようになる。
- 作者が伝えたいことを読み取ることができると、自分の経験や思いを関連付けてまとめることができるようになる。

つまずき解消に向けた指導の工夫 ①

それぞれの場面に題名を付ける活動を取り入れる。

活動のねらい▶ 描写に込められた筆者の思いを考えることができ、読みの深まりにつながる。

ここがポイント

- 作品に込められた宮沢賢治の思いを読み取るために、作者について調べ学習をしたり、資料(「イーハトーヴの夢」)をしっかりと読み込んだりして、作者の生き方や考え方を知る活動を行う。
- 題名に込めた自分の考えや、その根拠も示すように指示する。

授業の様子



五月の苦しさというのは、妹トシの死や災害にあった賢治さんの苦しい経験で、十二月は農作物の収穫のような楽しみを書き表している。人生を表している。

五月と十二月を対比させていて、十二月の場面でやまなしが落ちてきて、かへの親子が希望をもつことができました。賢治さんは、「苦しみの中にも楽しみがある」という考えをこの作品に込めていると思います。

(期待される児童の姿)  
登場人物の気持ちや情景の変化をとらえるだけでなく、作者の思いを考えた意見が出るようになる。

つまずき解消に向けた指導の工夫 ②

作品から読み取ったことと自分の考えを区別して、まとめさせる。

活動のねらい▶ 作品の感想だけでなく、自分の経験や思いも含めたまとめをすることができる。

ワークシート

ここがポイント

ワークシートでは、文字数を200字以内に設定して、「作者が作品に込めた思い」と「自分の経験や考え」を区別して書かせるようにする。

(期待される児童の姿)

作品に対する感想で終わらずに、作者の思いから、自分に返って、学習のまとめをすることができるようになる。また、自分の経験や考えと関連付けて、書くことができる。

